＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■■■　**（一社）日本家政学会　家族関係学部会 メールマガジン　No.2　■■■**

**Council on Family Relations, Japan Society of Home Economics**

**2017. 4.5発行**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　発行：家族関係学部会事務局

http://kazokukankeigaku.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

新年度を迎えて、新たな職場へ異動された方、新たなライフステージに踏み出された方も多いことでしょう。【家族関係学部会　メールマガジンNo.2】をお送りいたします。

メールマガジンNo.1を配信後、配信エラーおよびアドレス未登録の部会員に対して問合せを行った結果、部会員190名のうち156名にメルマガをお届けすることができるようになりました（メルマガ受信率82.1％）。

今後もホームページとメルマガによる部会員への迅速な情報発信に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。家族関係学部会のHP更新（４月１日）、日本家政学会・部会HPの更新（４月５日）を行いましたのでご覧ください（部会長　佐藤宏子）。

＊＊＊＊＊　**INDEX**　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■ 『家族関係学』No.36の論文投稿の締め切り延長について

■ 韓国家族関係学会（KAFR）2017年秋期大会のゲストスピーカー募集について

■ 部会会則の改正（2017年4月1日施行）について

■ 学生会員の年会費入金について

■ 事務局からのお知らせとお願い

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■ **『家族関係学』No.36の論文投稿の締め切り延長について（編集委員会）**

●『家族関係学』No.36の論文投稿を2017年3月31日付けで締め切りましたが、投稿本数が僅少でしたため、締め切りを4月18日（火）必着に延長することになりました。

どうぞふるってご投稿ください。

●投稿規定および執筆要項は、『家族関係学』No.35の付録部分もしくは家族関係学部会ホームページでご確認ください。原稿送付先は以下の通りです。

〒448-8542　刈谷市井ヶ谷町広沢１　愛知教育大学家政教育講座

山根真理研究室気付　　家族関係学部会編集委員会

E-mail：myamane★auecc.aichi-edu.ac.jp

　　　　　　　　　　※上記の★を＠に置き換えてください。

■ **韓国家族関係学会（KAFR）2017年秋期大会のゲストスピーカー募集について**

**（日韓学術交流担当）**

●2006年に始まった日本家政学会家族関係学部会（JCFR）と韓国家族関係学会（KAFR）の学術交流は10年を超え、順調に交流を重ねています。今年度は、KAFRから2017年10月27日（金）にソウルで開催される韓国家族関係学会・秋期大会へのゲストスピーカーの招聘を受けました。ゲストスピーカーを募集いたしますので、下記をよく読んで奮ってご応募ください。

１．応募資格

現在、家族関係学部会会員で、会費の滞納がないこと

２．大会開催日と会場

2017年10月27日（金）　ソウル市（会場の詳細については未連絡です）

３．メインテーマ

“A topography of intimate relationship change”

 (「親密な関係の変化についてのトポグラフィ」)

※Topographyは地勢、地形と訳されることが多いようですが、ここでは形状・形態など全体についての有様を指します。

４．ゲストスピーカーのプレゼンテーション

　・内容：メインテーマに関する日本の状況の報告

　　・持ち時間：30～40分程度

　　・言語：英語または日本語。日本語で発表する場合は通訳がつきます。

５．渡航と出席の費用

韓国での宿泊費・食費はKAFRが負担、渡航費は家族関係学部会が支給します。

６．その他

プレゼンテーションの内容は、KAFRのジャーナル “Journal of Family Relations” に掲載されます。ただし、ゲストスピーカーが韓国語または英語で投稿すること。

７．応募方法と決定方法

・自薦・他薦で応募し、役員会で決定します。

・応募に際しては以下の事項を記載して下さい。様式は自由です。

①自薦、他薦の別（他薦の場合は、推薦人の氏名）

②派遣希望者の氏名

③所属と所属先での役職など

④学会での役職など社会的活動

⑤このテーマと関連する業績など

◆応募締め切りは、7月7日（金）17時とします。

◆応募申請先は黒川衣代（鳴門教育大学）まで、メールで下記のアドレスまでお願いします。件名は「2017韓国家族関係学会ゲストスピーカー募集」として下さい。

応募先：黒川衣代（鳴門教育大学）

E-mail：kinuyo★naruto-u.ac.jp　　★を＠に置き換えてください。

■ **部会会則の改正（2017年４月１日施行）について（部会長）**

●**部会会則の改正についてのお知らせ**

一般社団法人日本家政学会家族関係学部会規約の「第５条　総会」の４項を削除、

「第３条　会員及び会費」の２項を下記のように改正します。

2　会員の会費の年額は、正会員4,000円、学生会員2,000円とし、本会会計年度当初に納めることとする。ただし、２年分を前納することができる。

家族関係学部会編集委員会　　Tel：0566-26-2479　Fax：0566-26-3410

E-mail：myamane★auecc.aichi-edu.ac.jp（問い合わせ先）

　　　　　　　　　　※上記の★を＠に置き換えてください。

詳しくは家族関係学部会ホームページをご覧ください。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

* **学生会員の年会費入金について（庶務・会員管理担当）**

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

●**学生会員の年会費の減額と身分確認の手続き方法について**

「第３条　会員及び会費」の２項の改正（2017年４月１日施行）により、学生会員の年会費が2,000円に減額となります。学生会員として年会費の入金を希望される方は、学生証の写しを＜家族関係学部会事務局＞までお送りください。郵送、FAX、画像のメール添付などいずれの方法でもかまいません。提出期限は2017年４月１日から５月31日です。なお、学生会員の場合は２年分の会費を前納することはできません。ご不明の点がございましたら＜家族関係学部会事務局＞までご連絡ください。

＜家族関係学部会事務局＞

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学　山下美紀

Tel：086-252-2142 Fax：086-252-5145

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。

年会費振込先：（郵便振替）00310-6-30229　家族関係学部会

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

* **事務局からのお知らせとお願い（家族関係学部会事務局）**

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

●家族関係学部会では、家族関係学部会事務局のメールアドレスおよびホームページのURLの変更、メールマガジン配信アドレスの設定を行いました。ご確認いただき、変更をお願いいたします。旧ホームページにおける新HPへの誘導は６月をもって終了いたします。

家族関係学部会事務局の新アドレス：inquiry★kazokukankeigaku.jp

ホームページの新URL： http://kazokukankeigaku.jp

メールマガジン配信アドレス：info★kazokukankeigaku.jp

※上記の★を＠に置き換えてください。

●家族関係学部会では、メーリングリストやホームページでの情報発信を進めております。住所、E-mail アドレス、所属先等を変更された場合、メルマガを受信できていないとお気づきの際は、お手数ですが家族関係学部会事務局までご連絡ください。

●本メルマガへのお問い合わせ、配信依頼は家族関係学部会事務局までお願いいたします。

＜家族関係学部会事務局＞

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学　山下美紀

Tel：086-252-2142 Fax：086-252-5145

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。

【発行・編集】　家族関係学部会事務局